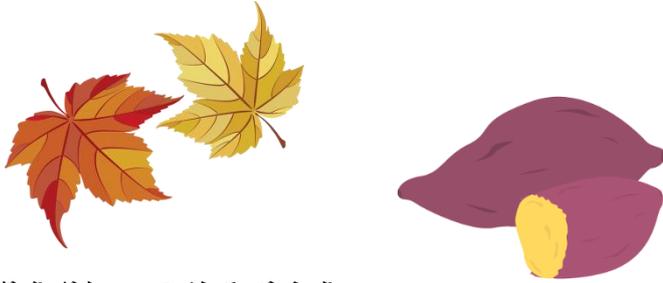




# 花のしおり

石川県立金沢伏見高等学校  
図書委員会  
令和元年 11 月 1 日発行

図書だより  
131号



## もがりぶえ こはるびより 虎落笛・小春日和

四季のなかでも、秋は老いにたとえられることがあります。輝ける夏が終わり、冬に向かう季節だからです。

しかし秋の季節感には、しみじみとした趣があります。

虎落笛とは、強い北風が竹垣や柵に当たって鳴る笛のような音です。虎落とは割った竹を組んで作った柵で、中国では虎狩りの際に用いたといいます。冷たい風が身に染みる、あの「ヒューヒュー」というような音が想像できます。

小春日和とは、十一月頃の穏やかな晴天をいいます。欧米では「インディアンサマー」・「老婦人の夏」などともいわれるそうです。太陽の日差しにほっと息をつく秋のささやかな贈り物のように感じられます。

天気の良い日の図書室は、暖かくポカポカしています。

読書の秋ともいいます。図書室へ好きな本を見つけにきませんか。

(『心ときめくことばの12か月』より引用)

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

### 本の管理・返却について

借りた本の返却期限を忘れていませんか？ 借りたままの本は返却または延長手続きしてください。督促状が届いた人は、特に早急に返却手続きをしましょう。

### ☆展示「作家の木」☆

毎月の誕生日生まれの作家を、木のタペストリーに吊るして紹介しているコーナーです。作家の経歴や代表作の情報が載せてあります。



## 上半期人気貸出ランキング

(シリーズ作品は、貸出回数と貸出巻号の平均値です。)

貸出回数	タイトル
7	魔眼の匣の殺人
6	そして、バトンは渡された
5	盾の勇者の成り上がり シリーズ
5	魔法科高校の劣等生 シリーズ
5	この恋は世界でいちばん美しい雨
5	失格紋の最強賢者 シリーズ
5	小説 天気の子
4	思考の整理学
4	烏に単は似合わない
4	ノーゲーム・ノーライフ〈8〉
4	ロクでなし魔術講師と禁忌教典(アカシックレコード)〈10〉
4	異世界薬局 シリーズ
4	ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか〈14〉
4	ある男
4	鹿の王 水底の橋

## 図書選定会に行ってきました！

10月12日（金）の午後、うつのみや書店の香林坊東急スクエア店にて、伏見高校図書室の蔵書にふさわしい本を選びました。店頭の本を実際に手に取ってみることで、読んでみたい本や、生徒のみなさんがこれから利用できそうな本を見つけることができました。選定会には、図書委員から5名が参加しました。これらの本は12月頃に、新着図書として他の後期納入図書と一緒に図書室に配架する予定です。貸出準備ができるまで、もうしばらくお待ちください。



選ばれた本の中から、少し紹介してみましよう！

- ・『本を愛した彼女と、彼女の本の物語』 上野 遊 著
- ・『小説 雲のむこう、約束の場所』 新海 誠 著
- ・『1の悲劇』 米澤 穂信 著
- ・『この週末、ぼくらは100日だけの恋をする』 似鳥 航一 著
- ・『Re：ゼロから始める異世界生活』 長月 達平 著
- ・『大屋さんと僕 これから』 矢部 太郎 著
- ・『パブリカ』 筒井 康隆 著
- ・『リアルサイズ古生物図鑑 古生代編』 土屋 健 著 など



## 4～9月クラス別貸出冊数

図書室を利用したことはありますか？ 伏見高校生みんなの図書室です。雑誌もあります、リクエストも受け付けています。ぜひ来てみてください！

